

## 隅田川テラス工事（北区志茂三丁目付近）における 底質調査の測定結果について

隅田川テラス工事（北区志茂三丁目付近）における掘削土処分のための事前の性状確認試験として工事施工範囲内の底質調査と汚染状況の確認を実施しました。

その結果、詳細図の底質調査地点において環境基準値（150pg-TEQ/g）を上回る 350 pg-TEQ/g のダイオキシンが検出されましたので、お知らせします。

### 1 底質調査について

実施期間 平成25年10月25日から平成26年2月28日まで

実施場所 北区志茂三丁目付近

測定結果 底質調査地点でのダイオキシン類含有量 350 pg-TEQ/g

\*環境基準 150pg-TEQ/g 以下（ダイオキシン類対策特別措置法に基づく基準）

\*pg（ピコグラム）：一兆分の1グラム

\*TEQ：ダイオキシン類の量を、最も毒性の強い 2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの量に換算した値

### 2 今後の対応

今回の調査を踏まえて「河川、湖沼における底質ダイオキシン類対策マニュアル(案)」（平成20年 国土交通省）に基づき、今後の対策手法（セメント固化を行い護岸の裏込め材として封じ込める等）の検討を行う予定です。

## 案内図



## 詳細図

